

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスアイビック市川		
○保護者評価実施期間	2024年9月1日		～ 2024年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2024年9月1日		～ 2024年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2024/10/1 (HP上に公表)		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども達にとって安心できる居場所、また来たいと思っただけの場所になっていること。	個々の年齢や保護者の方の求めることが違うため、小集団活動を実践している。	小集団活動の質を上げるための、プログラムや療育道具を増やす。
2	お預かりする時間は出来るだけ自由度の高いものとしている。	整理整頓を徹底している。徹底することで利用者さんも物を戻したり、きちんとしていただけている方もいる。	余暇や自由時間の充実を図るために、玩具を増やす。

3	<p>毎回、『おやつ屋さんごっこ』等を行い、お金の感覚や買い物感覚を身に付けて頂いている。</p> <p>また普段、ご自宅でなかなかできないような外出を行っている。</p>	<p>外出してお買い物をする機会を多くしている。</p>	<p>外出活動をさらに増やす。</p>
---	--	------------------------------	---------------------

	<p>事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること</p>	<p>事業所として考えている課題の要因等</p>	<p>改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等</p>
1	<p>情報共有のツールが少ない。いろいろな活動を事業所として行っているが、保護者の方と情報を共有できていない。</p>	<p>諸事情で弊所は大幅に開設を繰り上げた。情報の共有方法等、定まっていない。</p>	<p>活動予定の配布やブログの開設を行う。</p>
2	<p>固定化された活動プログラムがない。</p>	<p>それぞれの利用さんの課題が違うため、あえて固定化したプログラムを設けていない。</p>	<p>保護者との情報の共有を図るためのツールが必要。</p>
3	<p>新設の事業所ということもあり、地域機関との交流が少ない。</p>	<p>弊所は多機能型の為、午前中からご利用者があり、交流のご挨拶をする時間がない。</p>	<p>相談員さん等との情報共有の機会を増やす。</p>